

第14回革新的研究開発推進会議 議事概要

- 日 時 平成27年9月3日（木）10：21～10：37
- 場 所 中央合同庁舎8号館 6階623会議室
- 出席者 山口大臣、松本政務官、久間議員、原山議員
小谷議員、橋本議員、平野議員
- 事務局 石川内閣府審議官、森本統括官、中西審議官、中川審議官、松本審議官
真先参事官、福嶋参事官
- 議事概要

午前10時21分 開会

- 久間議員 ただいまから第14回革新的研究開発推進会議を開催させていただきます。

今日は、平副大臣、内山田議員、中西議員、大西議員が御欠席となっております。

本日の課題は、「研究開発プログラムに関する研究開発機関の追加承認について」及び「革新的研究開発推進プログラム（I m P A C T）におけるプログラム・マネージャーの審査について」です。

本日の進め方について御説明します。

議題1「研究開発機関の追加承認について」は公開で、議題2「I m P A C TのPMの審査について」は非公開で審議させていただきます。よろしいでしょうか。（異議なし）ありがとうございます。

まず、議題1ですけれども、研究開発プログラムの進捗に応じて、研究開発機関の追加が随時生じておりますが、そのうちの一部についてはPMに関する機関が含まれるため、革新的研究開発推進プログラム運用基本方針取扱要領に基づいて、選定結果の承認についてお諮りいたします。

事務局より、「研究開発機関の追加選定」について、報告してもらいます。

- 福嶋参事官 御説明いたします。お手元の資料1を御覧ください。

I m P A C TにおけるPMによる研究開発機関の追加選定につきましては、PMの権限で公募や指名などにより行えることになっておりますが、PMと関係のある機関を選定する場合につきましては、この推進会議による承認が必要となっております。

資料1の1ページ目の真ん中の表に取りまとめております。今回6名のPMから計40機

関の追加の予定がされておりますが、このうち、田所PMが追加を予定している26研究機関のうちの1研究機関が、田所PMの所属する東北大学と同じ研究機関であるため、利害関係機関に該当し、この推進会議での承認が必要となるものでございます。

資料1の1ページから4ページ目にかけて、各機関の詳細を記載しておりますけれども、2ページ目を御覧いただきたいのですが、田所PMと利害関係にある研究機関の追加につきましては、タフなロボット開発に必要な要素技術開発のために必要なものとされており、特段問題はないと考えてございます。

あとの研究機関につきましては、御報告というものでございます。

説明は以上でございます。

○久間議員 ありがとうございます。

それでは、PM関係機関を含む研究開発の実施体制について、御意見等ありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

橋本先生、よろしいですか。

○橋本議員 はい。

○久間議員 小谷先生もよろしいですか。

○小谷議員 はい。

○久間議員 どうもありがとうございます。

それでは、ただいまの議論を踏まえまして、研究開発機関の追加について、承認することとしたいと思います。

次の議題は、「革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）におけるプログラム・マネージャー（PM）の審査について」ですが、新規公募を実施したPMについては、最終的にCSTI本会議で決定することになりますので、それまでは非公開で進めさせていただきたいと思っております。

記者の方は退出をお願いします。

（プレス退室）

議題2. 革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）のプログラム・マネージャー（PM）の審査について【非公開】

午前10時37分 閉会